

和歌山國道（國道十六號線）

本工事ヲ執行スル國道十六號線ハ大阪和歌山間ヲ連繫スル重要路線ニシテ所謂紀州街道ニ屬ス此兩市間ニハ南海阪和ノ二電鐵アルモ近時兩市間物資輸送ノ頻激ニ加ヘ急激ナル沿線地方ノ發達ニ伴ヒ本道路ノ重要性ハ愈々増加スルニ至レリ然ルニ在來國道ハ路幅狹隘屈曲多ク運輸交通上ノ障礙尠カラズ殊ニ和歌山縣ニ入りテハ幅員僅カニ三米内外ニ過キス車馬ノ通行スラ難澁ノ狀態ニシテ改良ノ要切實ナルモノアリ仍テ大阪府堺市以南ハ直轄施行ヲ以テ改良中ニ屬スルモ本工事ニ於テハ昭和六、八兩年度事業トシテ和歌山市ノ北門北島橋ノ改築及之ヨリ以北大阪府界ニ至ル郡部ノ改良ヲ施行スルコト、セリ

昭和六年度事業

本事業ハ政府失業救濟事業トシテ工費二十一萬六千六百圓ヲ以テ海草郡野崎村福島紀ノ川北岸ヨリ貴志村大字中地内所謂孝子峠大阪府界ニ至ル延長五、二八六米三ノ改良工事ヲ執行セリ而シテ起点ヨリ貴志村大字中部落ニ至ル區間ハ平坦部ニシテ在來

道路ハ屈曲多ク到底新道路ニ利用シ得サルヲ以テ一部舊道ヲ擴築セルニ止メ他ハ在來道路ニ拘泥セス殆ト直線形トナシ山間部大阪府界マデハ出來得ル限リ緩曲線ヲ採用ノ方針ヲトリ且勾配ノ緩和ヲ圖リ峠頂上ニ於テ約八米ノ切下ヲナシ又南海鐵道線路トノ交叉点ニハ跨線橋ヲ架設セリ
 新道路ノ有効幅員ハ平坦部ヲ七、五米山間部ヲ六米トシ歩車道ノ區別ヲ設ケス路面ハ砂利敷トシ既ニ全部竣功セリ

昭和八年度事業

當年度ハ北島橋ノ改築ト昭和六年度施行區域ニ接續スル北詰取付道路一、二、三、一、五米ノ改築ヲ爲スモノトシ目下銳意進捗中ニ屬ス北島橋ハ縣下橋梁中最モ交通頻繁ニシテ重要ナルニ現在橋ハ幅員僅カニ三、九四米ノ木造橋ニシテ腐損甚シク極メテ危險ノ状態ニ迫レルノミナラス累年激増スル交通量ニ對シ到底現橋ノ儘持久ヲ容サ、ルヲ以テ之ヲ有効幅員一、二、二米ノ橋台橋脚鐵筋混凝土造ノ鋼構橋ニ架換フルモノトシ本年度ハ工費二十萬圓ヲ以テ其下部工事ノミヲ行フモノトス而シテ其位置ハ和歌山都市計畫幹線ニ連絡シ右岸道路ハ六年度施工起点ニ接續セシメ普通砂利敷道トス

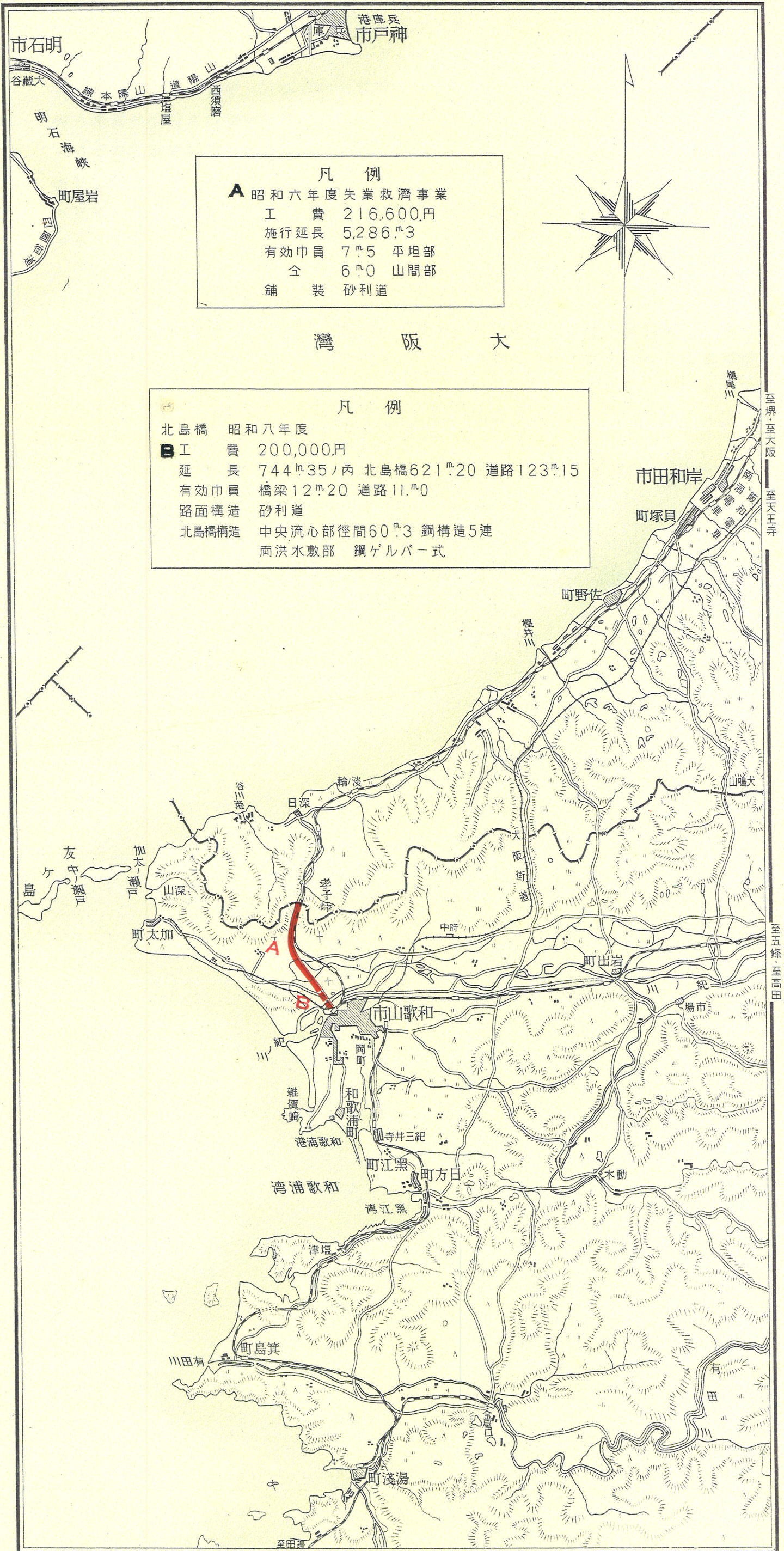
國道十六號線 (和歌山縣)

事項	事業年度	
	昭和六年度	昭和八年度
工事施行區間	和歌山縣海草郡 自野崎村 至貴志村	和歌山縣 自和歌山市 至海草郡野崎村
工事施行延長	五、二八六米三	七四四米三五
道 路	五、二五五米六一	一、二三三米一五
橋 梁	三 橋 三〇米六九	橋 道 六二二米二〇
幅員 (有効)	平坦部 七米五	梁 路 一一米〇
車 道	山間部 六米〇	一 二 米 二
步 道	區 別 ナ シ	
最急勾配	二十分ノ一	三十分ノ一
最小屈曲 (半徑)	五〇米	
路面鋪裝	砂 利 敷	道 路 砂 利 敷
工 事 費		

豫算	決算	着手年月日	竣功年月日	使用勞働者	延人員	一日平均
二二六、九〇〇圓	二二五、四六三圓	昭和六年五月四日	昭和七年五月十五日	二二二、〇三二人		二九六人
二〇〇、〇〇〇圓		昭和八年七月十一日	施行中	八月末現在 二、七一三人		五二人

圖面平事工良改道國山歌和線號六拾第

一之分万十二尺縮



凡 例

A	昭和大六年度失業救済事業
工 費	216,600円
施行延長	5,286 [㎡] 3
有効巾員	7 [㎡] 5 平坦部
全	6 [㎡] 0 山間部
鋪 裝	砂利道

凡 例

北島橋	昭和大八年度
B 工 費	200,000円
延 長	744 [㎡] 35 / 内 北島橋621 [㎡] 20 道路123 [㎡] 15
有効巾員	橋梁12 [㎡] 20 道路11 [㎡] 0
路面構造	砂利道
北島橋構造	中央流心部径間60 [㎡] 3 鋼構造5連
	両洪水敷部 鋼ゲルバー式

至堺・至大阪 至天王寺

至五條・至高田